

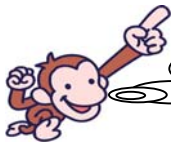


会長 井上 肇

もはや恒例となった？第2回のガーデニングが9月16日に開催されました。今年は何と生徒さんが、昨年の倍の42人も参加してくれました。ガーデニングの母？岡本さんとガーデニングの女神？米森さんを先頭に生徒さんに手順を指示してスタートです。カメラマン役！の遠藤さんが生徒の自然な姿を写真に納めてくれております。是非ともHPをご覧ください。今年も教職員の方々は飯野理事を先頭にお手伝いいただき、生徒のように？違った！生徒と共に楽しんで頂いていたのが印象的でした。ガーデニングという共通の目的を通して、生徒達と保護者そして教職員が授業とはちょっと離れたところで何気ない触れ合いのできる、とてもよい機会でした。これからは保護者の皆様にも是非沢山ご参加いただき、泥だらけになって生徒たちとの触れ合いができればと思います。来年の楽しみがまた増えました。目黒学院の諸君、来年はミミズに触れるようになってください！



ここで、ガーデニングの様子を紹介します。子供達も慣れない手つきながらも、一生懸命手伝ってくれました。私達も先生方や子供達と一緒に楽しい時間を送ることができ、気持ちいい汗を流しました。



だんだん手つきもよくなって、みんな楽しそう…。



みんなの協力で、きれいな花に囲まれたイングリッシュガーデンの完成です！！



USセミナー／アジア・セミナーを終えて

アメリカや中国の社会・文化を理解し、また、雄大な自然や異文化に触れ、様々なことを学んだ有意義な研修だったようです。ここで、研修を終えての子供達の様子や感想など、父母の方々の声を聞いてみました。

〇〇USセミナー〇〇

入学時より心待ちにしていたUSセミナー。心構えも万全のつもりが、受け入れ先が出発前日まで決まらず親子で落ち込みました。

結果「残りものには福がある」という先生の言葉通り良きホストファミリーに恵まれ、全て貴重な経験となり、本人再渡来を誓っています。



行く前は、嫌がっていたのですが、帰って来てからの一声は「楽しかった。!!」でした。あまり積極的な方ではないのですが意外にも積極的に取り組んでいたと先生から聞きびっくりしました。

USから帰ってきから寝坊もなくなり、自分から起きてくるようになりました。少しは成長したと実感しています。



〇〇アジア・セミナー〇〇

中国の雄大な自然に触れ大いに感じるものがあったようです。一週間ではとても足りず、近い将来再びかの地を訪れる事を夢見ているようです。



雄大な自然とともに心の広い国民性にも興味を持ったようです。英語力は自分たちの方が上だと言っていました。



お知らせ

今年の梧林祭、父母の会では牛煮込み丼、フランクフルト、昨年同様バザー、喫茶を行います。皆様、ぜひお越しください。